

街暮らし

～沖縄県からの1ターン

中村優美子さんへの インタビュー

- 職業：整体師
- 家族構成：単身
- 移住年：2年半
- お気に入りスポット
開花屋、よつ葉

「松阪は住みやすいです。外食のお店が多くあらゆる場所にあり、味付けの濃い店もありますが、美味しいお店も多いです。以前住んでいた地域には近くにお店がないので車を使う必要があります。気候が安定してるせいかな寒くないと感じています。ただ風は車が揺れるほど強いので・・・。」と話すのは沖縄県から移住した中村優美子さんだ。

——移住のきっかけは何ですか？

大阪や京都など関西地方に行きたいと仕事を探していたが、なかなか良い所がありませんでした。そんな折、今の勤め先の代表が学校に来られてお話を聞く機会がありました。その時に初めて三重県に行ってみようかなと思ったことが、移住のきっかけとなりました。移住前は都会のイメージでせかせかしているのではないかとの思い込みと、初めての一人暮らしということもあり不安でしたが、実際に住んでみると沖縄とあまり変わらずゆったりしているので地元感があり暮らしていて落ち着きます。来院される患者さんも温かい人が多いので家

『整体関係で働くことが夢でした』

族や親戚のような親しみを感じながら仕事をしています。

——松阪の生活はとうですか？

家は不動産屋を見て回り決めましたが、職場が駅から離れていたのに最初は自転車だったので他店に手伝いに行くのが大変でした。今は車を先輩から買い便利になったので、買い物を楽しんでいます。連休になると大阪や名古屋や東京に行つてます。方言などは「えらい(大変)」、「どんつき(行き止まり)」、「ちよんちよん(先立ちよ)」など初めて聞くものは、新鮮な驚きがありました。

——今後の目標は？

ここがオープンの時からのので3年いますが、やっぱり一番なのは、松阪の方を肩こり腰痛ゼロにしたい。これは元にした院長が

言つて、すばらしいと思つて、かといつてゼロになつたから来ないのではなく、来やすい環境を作つてあげたい。年配の方とか寂しい方もいると思うので第二のホームとして、ここに来たら元気をもらえたり、尚且つ身体が治つたりしたらなあと思ひます。

